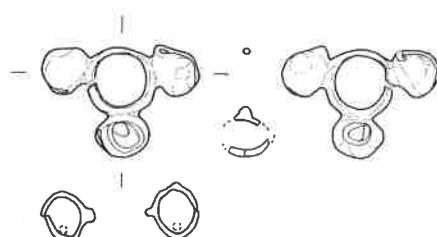
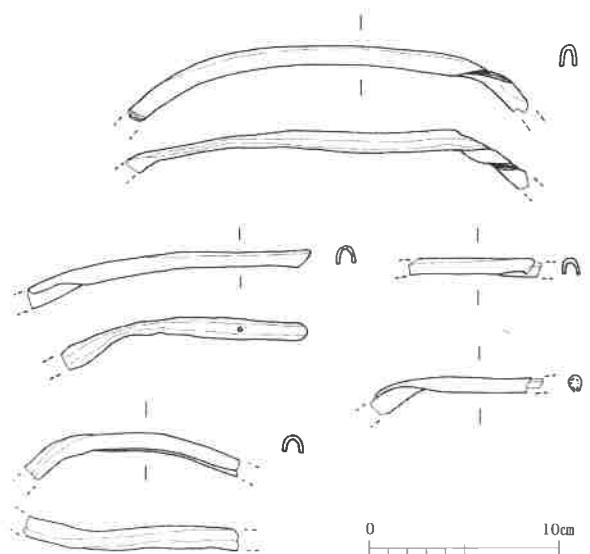


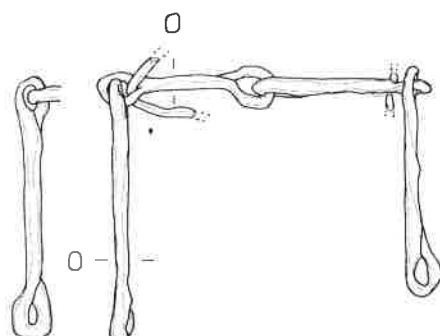
月の木1号古墳  
※確実な馬遺体は検出されていないが  
古墳周溝内から轡が出土している。



茶柄山古墳群 10号古墳



新井原2号古墳

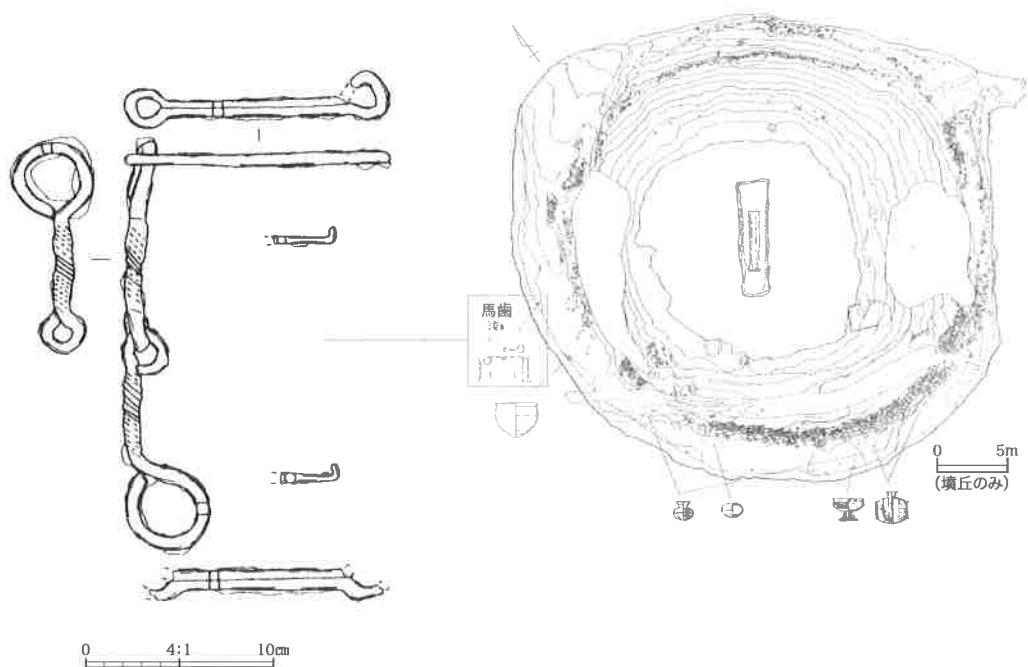


高岡4号古墳

(松尾1985、下平・片山・小林2002、諫早2006、小林・濱谷ほか2007  
より引用・加筆修正)

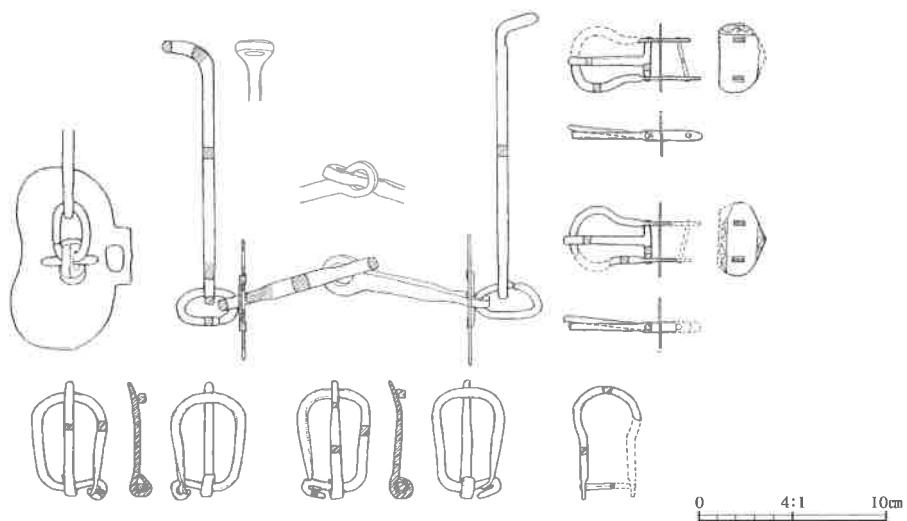
0 4:1 10cm

第1図 伊那谷における馬遺体とともに馬具の諸例



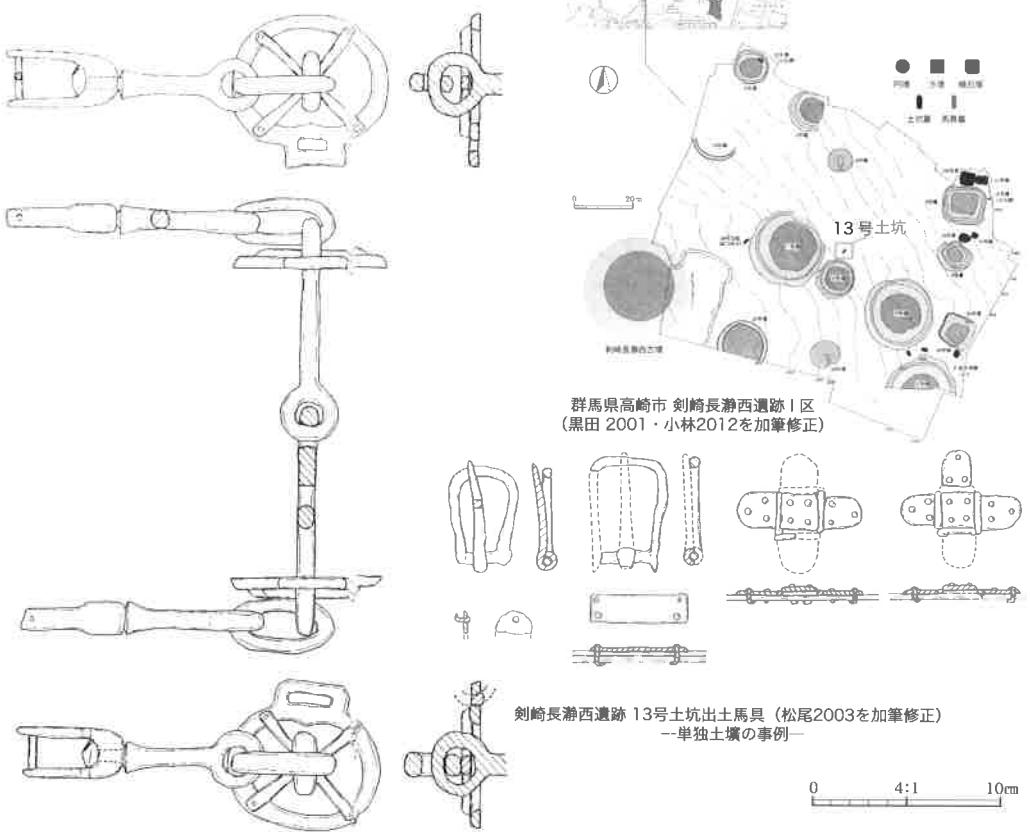
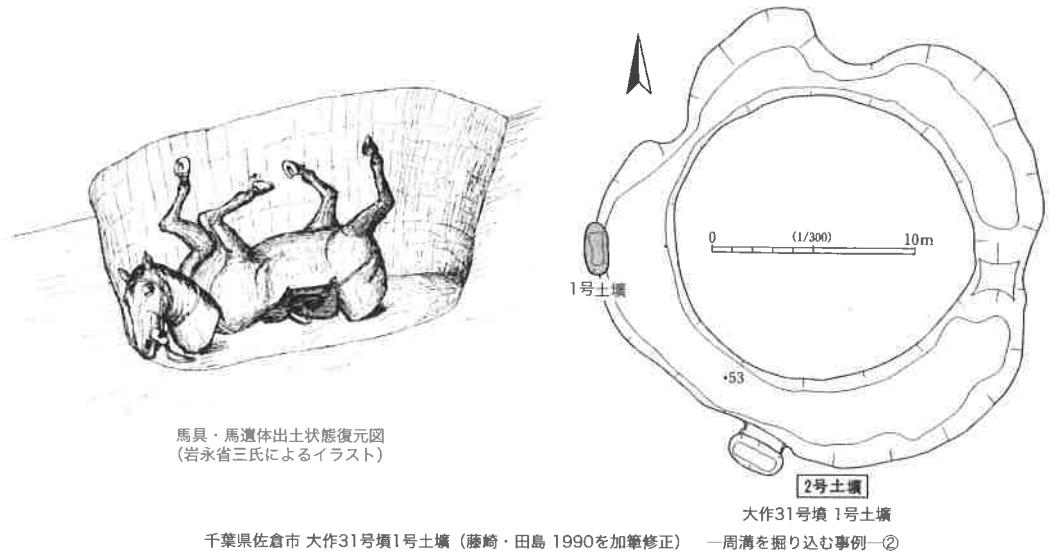
飯田市 物見塚古墳 骨・馬齒(小林 1992を加筆修正)

第2図 馬とともに埋められた馬具—鐐轡の場合—

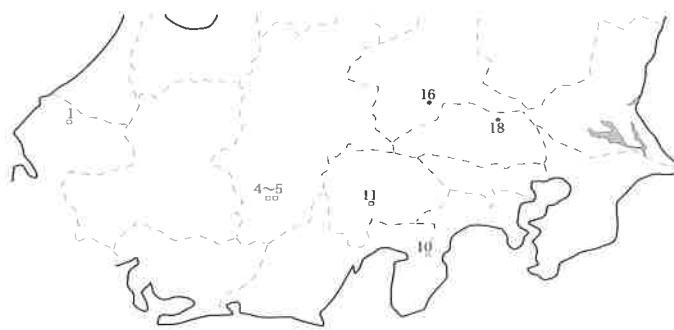
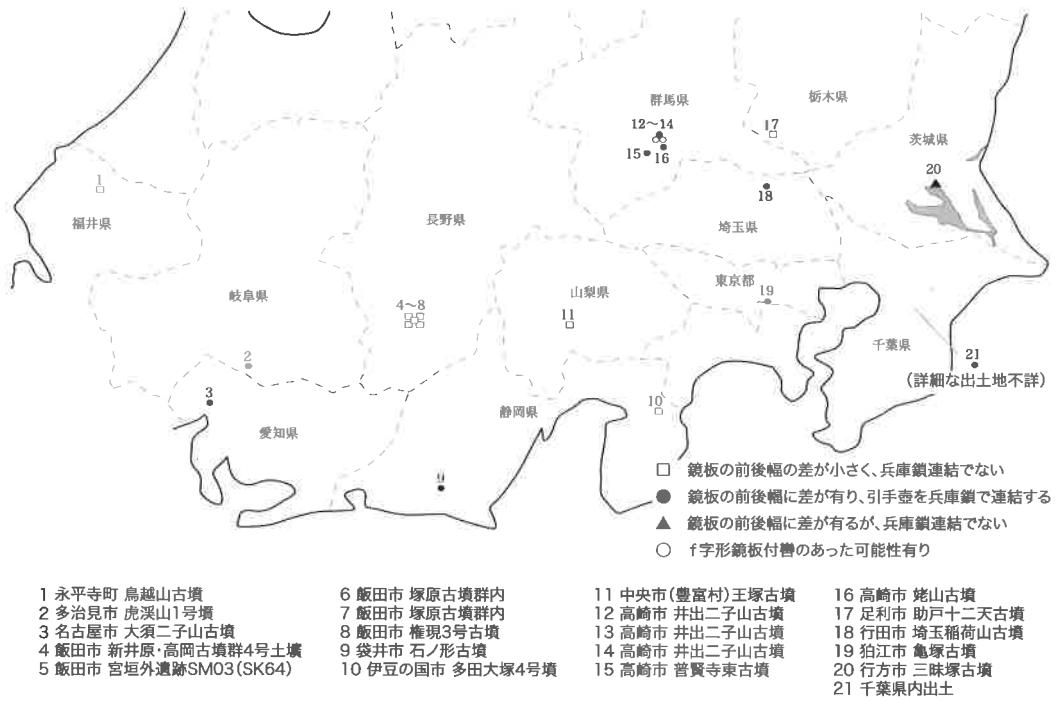


千葉県佐倉市 大作31号墳1号 土壙出土馬具(1990 藤崎・田島を加筆修正) 一周溝を掘り込む事例—①

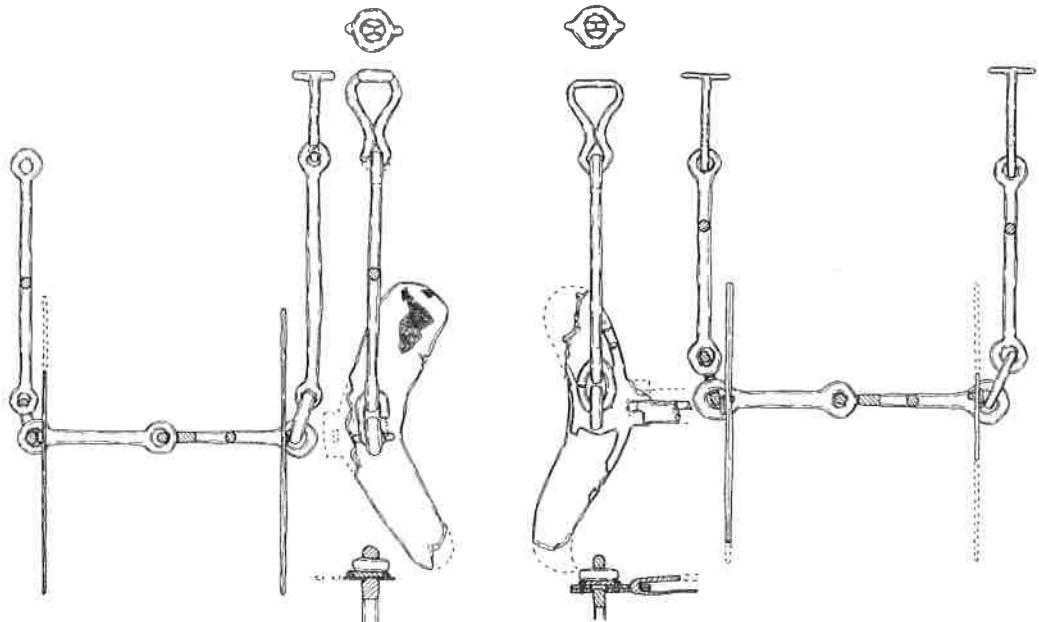
第3図 馬とともに埋められた馬具—東日本における事例—①



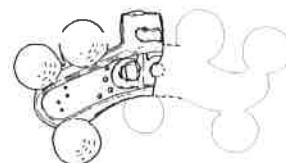
第3図 馬とともに埋められた馬具 一東日本における事例—②



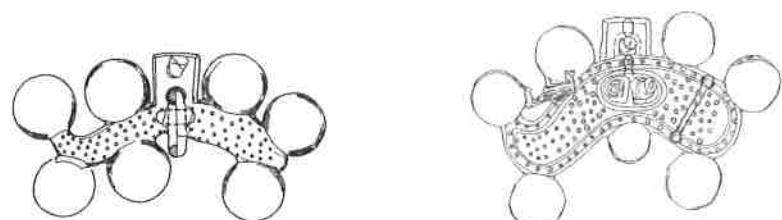
第4図 東日本における「定型化」前段階 f字形鏡板付轡 分布図



飯田市 塚原古墳群内出土(長野県史刊行会 1988を加筆修正)



飯田市 権現3号古墳(松尾 2008を加筆修正。復元図は筆者作成。)



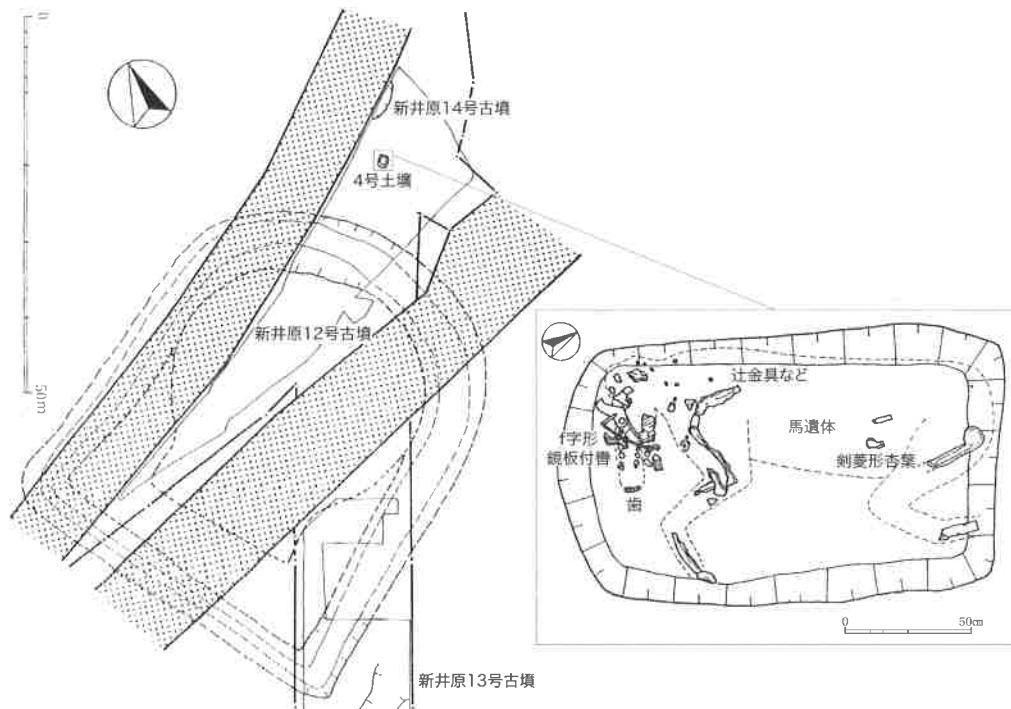
高崎市 姥山古墳(高崎市市史編さん委員会 1999を加筆修正)

下関市 上の山古墳(山口県 2000を加筆修正)

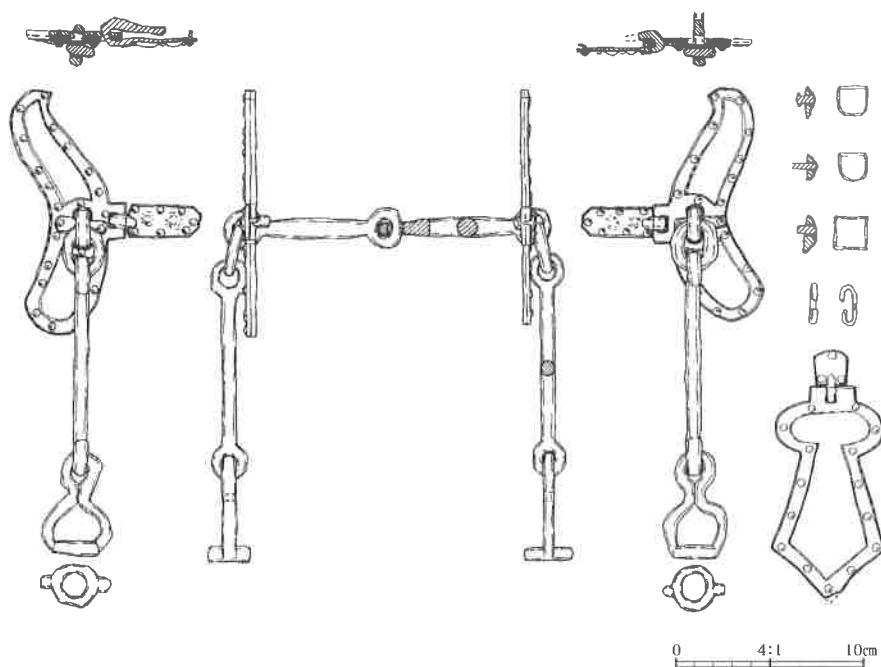
他地域における銅製鏡付f字形鏡板付轡の諸例

0 4:1 10cm

第5図 伊那谷における鉄製・銅製f字形鏡板付轡

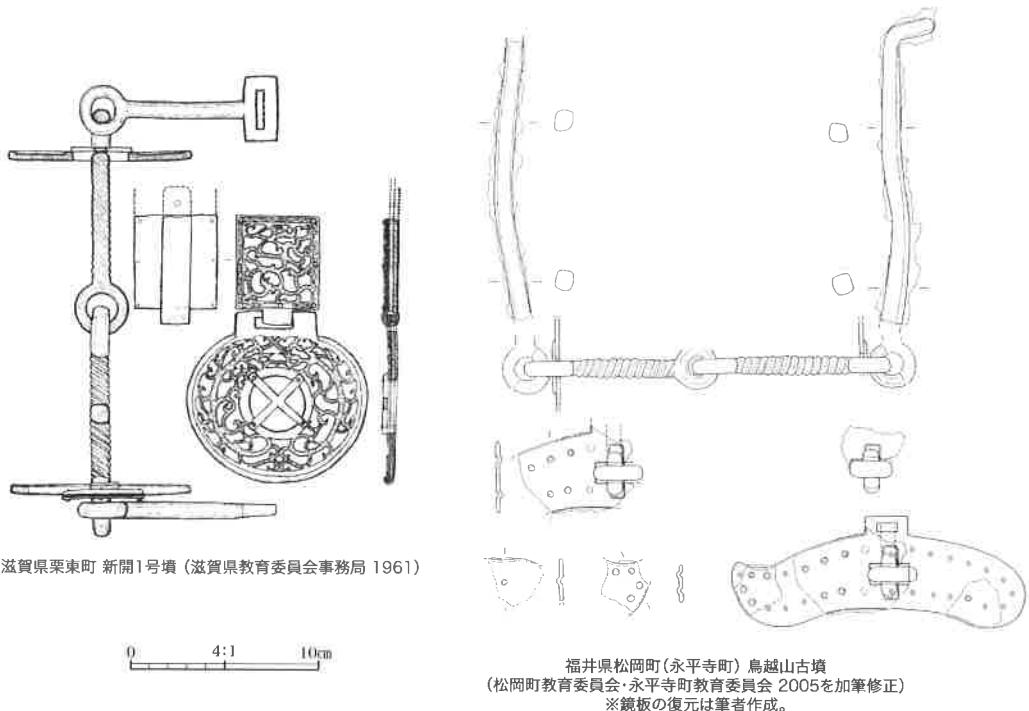


新井原・高岡古墳群4号土壙 馬具・馬遺体出土状況（1991 下伊那史教育会を加筆修正）

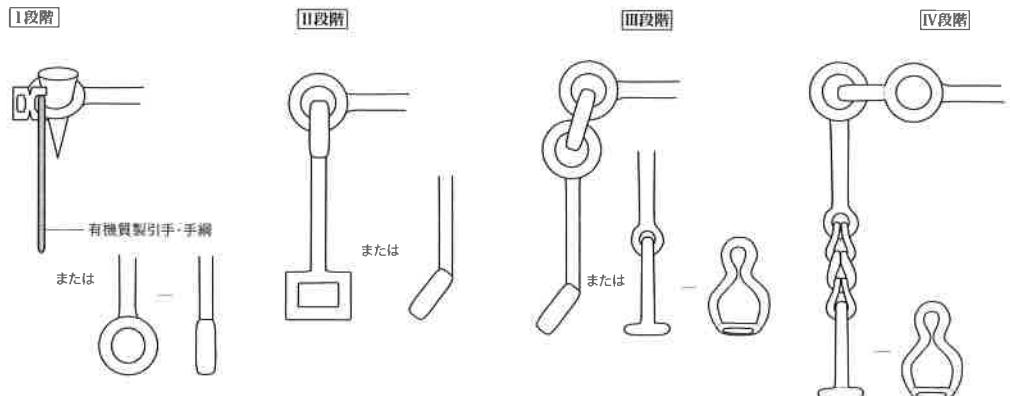


新井原・高岡古墳群4号土壙 馬具（1988 長野県史刊行会を加筆修正）

第6図 馬とともに埋められた馬具—金銅装 f字形鏡板付轡の場合一

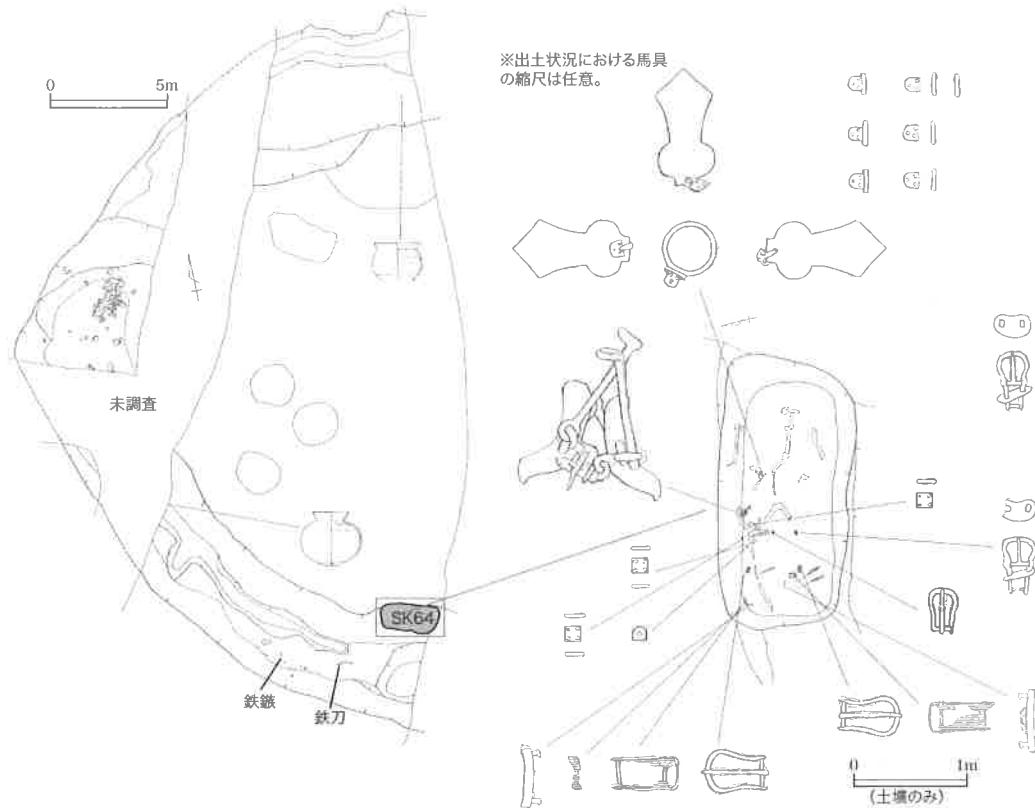


第7図 引手と衡を直接連結する板状鏡板付轡の諸例

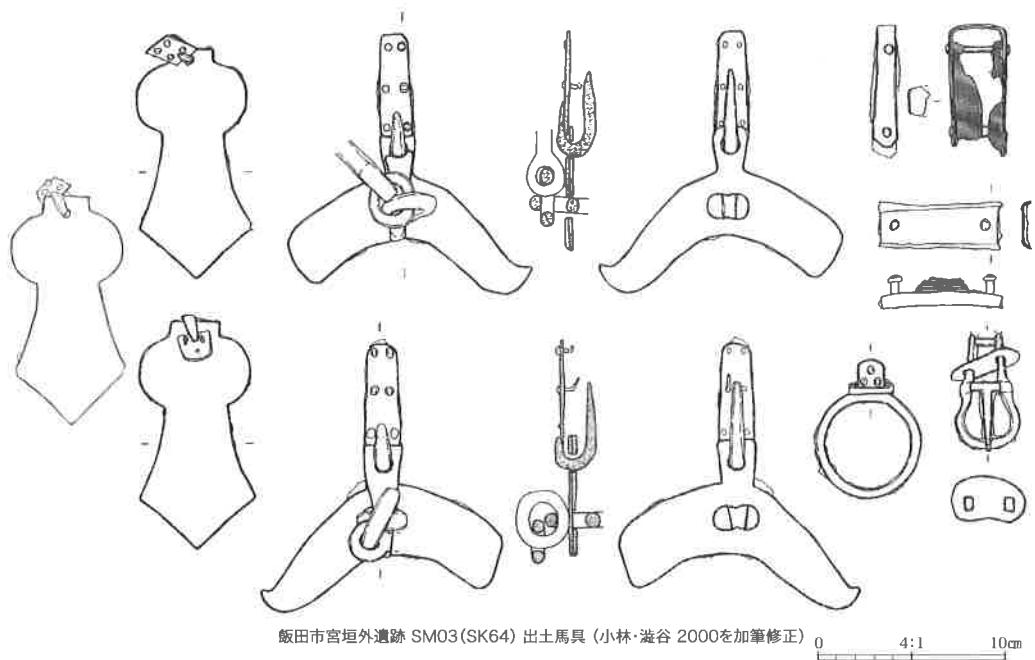


※それぞれの構造は存続時期ではなく、出現時期のため各段階が併行して存在する時期があり、必ずしも古い段階が早く消滅するわけではない。「く」字状引手壺は古墳時代以降にもみられる。また、あくまでも模式図であり、鏡板は省略するなどデフォルメしている部分もある。II段階の引手先環は円環であったり、2條線引手であることもある。V段階は金銅装轡における鏡板内側連結、VI段階は金銅装轡における衡外環に設けた突起を鏡板の孔に通した後で叩き漬してフレキシブルに動くようにした段階と捉える。鉄製・銅製轡については別に設定する必要がある。

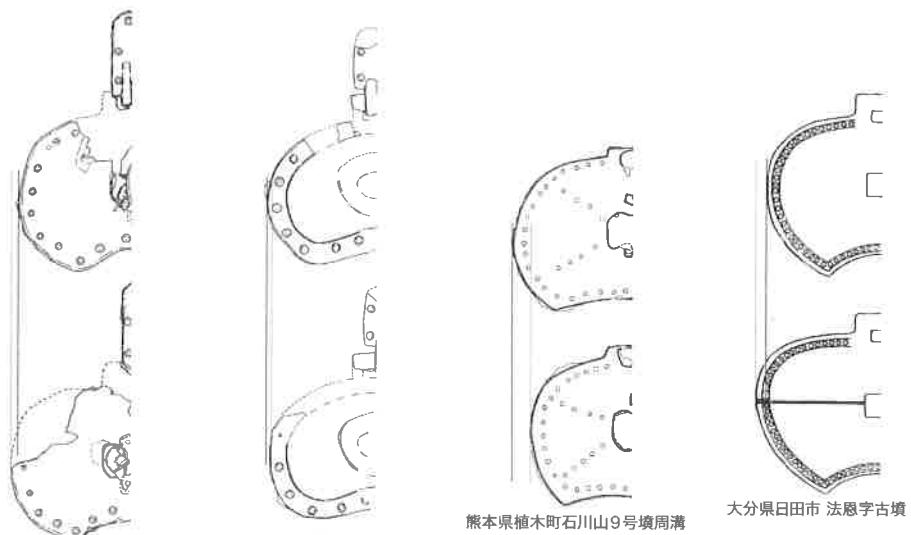
第8図 日本列島における古墳時代衡・引手構造の諸段階模式図



飯田市宮垣外遺跡 SM03(SK64) 遺物・馬骨出土状況 (小林・澁谷 2000を加筆修正)



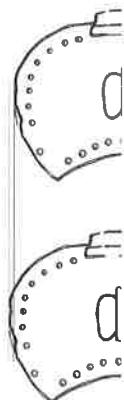
第9図 馬とともに埋められた馬具—鉄製f字形鏡板付轡の場合—



福岡県行橋市 稲童21号墳

熊本県玉名市 城ヶ辻6号墳攬乱坑内

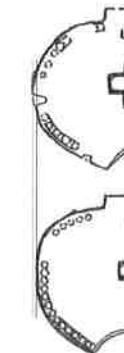
熊本県植木町石川山9号墳周溝  
大分県日田市 法恩寺古墳



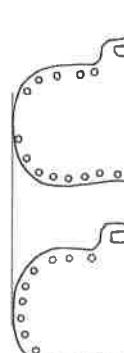
宮崎県小林市  
大歓27号地下式横穴



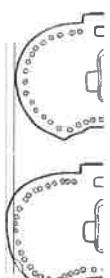
宮崎県えびの市  
島内地下式横穴115号墳



静岡県袋井市 雲座D1号墳



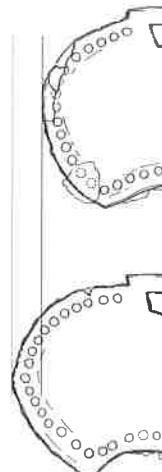
長野県松本市  
平田里第1号古墳周溝内



埼玉県本庄市長沖古墳群内



茨城県土浦市  
高崎山古墳群第2号古墳



宇都宮市琴平塚9号墳

0 4:1 10cm

※鏡板は各種参考文献  
より引用、加筆・修正  
して使用している。

第11図 内弯槽円形鏡板付轡の対称性 鉄

表 伊那谷における古墳時代の馬埋葬例（小林・瀧谷ほか 2007 を加筆修正）

地区	遺跡・古墳名	古墳形態・規模 (m)	出土位置	遺構番号	土壙規模 (m) 長幅×短幅×深さ	馬の 残存部位	伴出遺物	備考	馬具の 所有年代
尾光寺	新井原1・高岡古墳群	—	単独土壙	4号土壙	1.8×1.1×0.6	馬歯・骨	轍・杏葉・辻金具	12号古墳と14号古墳の間	○ 5世紀中頃
	—	单独土壙	馬の羣1	—	2.1×1.4×0.5	歯(上に石)	—	11号古墳と13号古墳の間	—
	—	単独土壙	SK47	1.3以上×0.95×0.29	歯	—	—	11号古墳に際接	—
	高岡4号古墳	円墳(外径24)	周溝内土壙	—	2.5×1.5×0.24	齒か	南側周溝内より鐵轍	—	5世紀前半～中頃
	—	円墳(外径40)	周溝内土壙	70号土壙	4.8×1.6×0.4	歯(2頭)	—	—	—
	—	周溝内土壙	71号土壙	3.5×3.5×0.75～1.0	歯	—	3基の土壙並列 轍置・板金(周溝内)	—	5世紀中頃～後半
	新井原2号古墳	—	周溝内土壙	72号土壙	4.25×2.5×0.75	—	—	—	—
	—	單独土壙	SK10	1.64×1.04×0.28	馬歯・骨	—	—	—	—
	—	單独土壙	SK11	1.02×0.42×0.2	歯	—	—	—	—
	宮庭外遺跡	—	単独土壙	SK42	1.32×1.08×0.2	歯	—	—	—
上郷	円形底墳丘(外径20)	周溝内土壙	SM03 (SK64)	0.51×0.49×0.08	歯	—	轍・辻金具・鞍・鏡・雲珠・杏葉	SM03の周溝底を掘り込む	○ 5世紀後半
	円形底墳丘(外径18.7)	周溝内	SM15	2.4×1.112×1.17	馬歯・骨	—	—	—	—
	物見塚古墳	円墳(外径36)	周溝内	—	—	歯	轍	—	5世紀前半～中頃
	—	周溝内土壙	土壙1	1.7×1.15×0.24	歯	—	土師器(轍)	—	—
	—	周溝内土壙	土壙2	1.65×1.35×0.31	歯	—	—	—	—
	—	周溝内土壙	土壙3	1.5×1.5×0.34	歯	—	—	—	—
	茶柄山9号古墳	円墳(外径30)	周溝内土壙	土壙4	1.8×1.7×0.46	歯	—	—	—
	—	周溝内土壙	土壙5	(1.8)×2.0×0.35	歯	—	雖(土壙近接)	—	—
	—	周溝内土壙	土壙6	2.0×1.95×0.28	歯	—	土師器(轍) 土壙1と同一箇所	—	—
	松毛	埴輪土壙	土壙8	1.5×1.05×0.54	歯	—	—	—	—
寺所遺跡	—	単独土壙	土壙7	1.6×0.95×0.31	歯	—	—	—	—
	—	単独土壙	土壙9	2.15×1.35×0.34	歯	—	—	—	—
	—	単独土壙	土壙10	2.5×0.95×0.61	歯	—	三環轍	—	—
	—	単独土壙	SK03	1.84×1.04×0.54	歯	—	—	—	5世紀中頃
高森町	円形底墳丘墓	周溝内	SM02	—	—	—	—	—	—
	方形底墳丘墓	周溝内	SM03	—	—	—	—	—	—
	円形底墳丘墓(外径18.5)	周溝内	SM04	—	—	—	—	—	—
高森町	北林5号古墳	円墳(外径20)	周溝内	—	—	歯	横穴式石室より辻金具	○ 7世紀	—